



佐賀県立男女共同参画センター
佐賀県立生涯学習センター

0952-26-0011

[交通アクセス](#)
[お問い合わせ](#)
[男女共同参画センター](#)
[生涯学習センター](#)
[DV総合対策センター](#)
[相談する](#)
[図書を借りる](#)
[視聴覚機材や
PCを借りる](#)
[ホールや研修室
借りる](#)
[トップページ](#) > [生涯学習センター](#) > [講座レポート](#) > [29年度](#) > [課題解決支援講座](#) > 課題解決支援講座 (唐津市東唐津公民館) を開催しました

課題解決支援講座 (東唐津公民館) を開催しました

◆課題解決支援講座

佐賀県立生涯学習センターでは、市町・公民館との共同企画で、地域課題の解決に向けて取り組む講座を開催しています。

【平成29年度は[唐津市](#)・[小城市](#)・[江北町](#)の3地域と共催】

『東唐津あかりプロジェクト～みんなで東唐津の未来(まち)にあかりを灯そう～』 全4回を開催しました



唐津市教育委員会、東唐津公民館、アバンセの三者が取り組んだのは、4町区600世帯人口1,300人ほどの東唐津地区です。

この地域では、少子高齢化や産業低下、自主団体の消滅などの現状の課題に加え、住民みんなが地元で交流する機会が減ってきていました。そこで、異世代交流をテーマに、みんなで公民館に集まって、東唐津の魅力を知り、まちや自治に興味を持ってもらう「きっかけ」となるような講座を企画、開催しました。

講座の様子を「通信」にまとめました。どうぞ、ご覧ください。

生涯学習センター

[生涯学習センターの講座・イベント\(令和3年度事業計画 PDF\)](#)

[県民カレッジ夢パレットさが](#)

[生涯学習相談](#)

[講師紹介・人材リスト](#)

[調査・研究](#)

[Twitter まなびいさが](#)

[リンク集](#)

東唐津

あかりプロジェクト

～みんなで東唐津の未来(まち)にあかりを灯そう～

報告
しま～す!

10月28日(土)夕方の公民館。雨にもかかわらず、小学生未満のお子さんから、80歳以上の人生のベテランの方まで、36人もの住民の皆さんにお越しいただきました!

まずは自己紹介を兼ね、東唐津の好きなところ、残念なところ、今一番楽しいことなどをグループ内で発表。緊張した雰囲気が一気に和やかにムードになりました。

第1回「自分のまちのこと、
どれくらい知ってる?」
～知っているようで、知らない自分のまち～
10/28(土)開催



その後、講師の多良淳二さん(佐賀県地域づくりネットワーク協議会会長)の講義がありました。

まずはご自分の生き方や考え方に触れ、感謝して恩に報いる「報謝」や「おかげさん」という気持ちについて伝えられ、他にも、先生方や先人から頂いた知恵などを、地域や次世代に返すという生き方が大切ではないかという「お返し的人生」について話されました。

また、唐津市出身で、日本初の婦人会という組織を立ち上げた、奥村五百子さんの話は、さすがに皆さんご存知でした。



しかし、今では東唐津の婦人会はなくなってしまい、他の地域と違わず小学校の統廃合、少子高齢化、産業衰退、地域のつながりの希薄化などの問題も見られるようです。

多良さんは、地域が消滅してしまう原因は「無関心」や「なんもない」という意識だと説かれ、東唐津の宝を磨き上げて、子や孫に託していけるよう、住民ひとりひとりが地域の課題を見つけ、関心を持ち、共有し、参画することが大切であると話されました。

ワークショップでは、グループごとに、東唐津らしさや未来に残したい地域の宝などのキーワードを出し合い、図案化しました。これをキャンドルライトに託し、12/16(土)公民館駐車場に並べます! 素敵なメッセージが東唐津から発信されることでしょう!

参加された皆さん、ひとりひとりが東唐津の未来(まち)について考え、郷土愛にあふれる、濃くも楽しい時間になりました。



あかりプロジェクトの目的

東唐津
サイコー!

あかりをきっかけに...

- ・ 東唐津で住民みんなが交流する
- ・ 東唐津の住民みんなが地域に関心を持ち地元を見つめ直す
- ・ 東唐津の魅力を次世代につないでいけるように、住民みんなで考える



参加者の声(アンケートより)

- ・ 東唐津で生まれ育ちましたが、意外と知らないことがいっぱいだなあと思いました。
- ・ 地域のこと、人に関心を持つことの大切さを学びました。
- ・ 地域について考えるきっかけになりました。
- ・ 講義がとても分かりやすく、勉強になりました。
- ・ 幅広い年代で話し合えてよかったです。
- ・ 子どもから高齢者まで集まり、内容が深まりました。
- ・ 若い世代の参加がもっとあったら(東唐津の)未来は明るいように思います。
- ・ 自分でも東唐津のためになることが出来るということが分かった。(小学生の感想でした!)
- ・ 続けること、繋げることが大切。

東唐津

あかりプロジェクト

～みんなで東唐津の未来(まち)にあかりを灯そう～

第2回「キャンドルランプをつくろう!」

～東唐津を照らすあかりってどんなもの?～

11/25(土)開催



11月25日(土)の東唐津公民館の2階会場は朝からキラキラ☆
かねてより住民の皆さんにも回収のご協力をお願いしていた、空きびんを利用してのキャンドルランプを作る日です。前回は上回る40人以上の皆さんにお越しいただきました。最年少はなんと1歳!

講師の木葉木屑さん(アロマボラリス主宰)が準備された、大小色とりどりのビーズや木葉、和紙、東唐津ならではの松ぼっくり、たくさんペン...いったいどんなランプを作るのかな?と、みんなワクワクドキドキで、目の前の材料を眺めていました。



はやる気持ちを抑えつつ、まずは同じ時間を過ごす皆さんとごあいさつ♪
あめ玉1個を手に持ち、向かい合った相手に対し自己紹介とじゃんけんをして、勝った方にあめ玉を1個渡すというアイスブレイク「あめ玉じゃんけん」をしました。
上位3名にはプレゼントもあり、最初は恥ずかしそうにしているも、2分もするとじゃんけんをする相手を求めて、皆さん会場内を縦横無尽に大盛り上がり!
プレゼントもらった人もあめ玉だけの人も、何ももらえなかった人もみんな笑顔になりました!

じゃんけん
ぽん♪

さて、いよいよランプ製作開始です! 木葉さんはじめ、各テーブル担当のスタッフから作り方を教えてもらい、一斉に作業にかかりました。作る物によっては少し難しいものもありましたが、皆さん一生懸命に作っていました。中にはイラストと一緒に感動するメッセージを書いてくれた方もいました。



木葉さんの話では、あかりは透明よりも白っぽい方が、より強く周りを照らすことができるということでした。そこで木葉さんのアイデアにより、透明なビンに綿や中古のクリアファイルを入れたり、薄めた白いペンキに3回ほど浸してすりガラス風のびんにしたりと驚くものでした。

捨てればごみになりかねない空きびんを、アイデア一つで素敵なキャンドルランプに変身させることができるんですね。

最後まで皆さん楽しく真剣に、和気あいあいと作ってもらい、第2回目も郷土愛を感じる、濃く楽しい時間となりました。

参加された皆さんの想いのこもった素敵なキャンドルランプ。

唐津市子育て支援情報センターや唐津商業高校ボランティアの皆さんにもご協力をいただき、東唐津を応援するメッセージや絵が描かれました。

空きびんをきれいに洗ってお持ちいただいたり、たくさんの方の温かい想いがつなげてきています。

12月16日(土)、皆さんの想いが東唐津公民館を照らします。



参加者の声(アンケートより)



- ・久しぶりに童心にかえりました。
- ・子どもたちがこういう工作が好きなので親子で楽しめました。
- ・地域の方とおしゃべりしながら作業ができて楽しかったです。会話が弾みました。
- ・大人の私のほうが楽しんでいました。
- ・みんなと話しながら作るのが印象に残った。
- ・ゲームも楽しかったです。
- ・東唐津、いままで皆で力を合わせる事がなかったのが嬉しい第一歩です。
- ・空きビンを使っていろいろな作品が作れるんだなと思いました。
- ・皆さん、子どもも大人も夢中になって飾り付けをしていて楽しそうだなと思いました。
- ・講師の先生もスタッフさんも丁寧に教えてくださりありがとうございました。
- (嬉しい声をありがとうございました～♡♡) by スタッフ

平成29年度課題解決支援講座(東唐津公民館×唐津市×アバンセ共同企画)

講座通信 Vol. 03 **アバンセ**

東唐津 あかりプロジェクト

～みんなで東唐津の未来(まち)にあかりを灯そう～

第3回
「みんなであかりを並べてみよう!」
～公民館の駐車場がイルミネーションに変身!～
12/16(土)開催

12月16日(土)東唐津公民館の駐車場が「インスタ映え」に変身! 約2ヶ月にわたり東唐津地区の皆さんをはじめ、多くの方々のご協力を得ながら準備してきた「あかりプロジェクト」のメインイベント。雨雲や寒風にも負けない熱い想いを持った49名の皆さんのおかげで、1時間ほどで駐車場に450個のキャンドルランプを並べることができました。



薄暗くなっている中、浮かび上がったのは「松・波・魚・笑顔・親切な人」の灯り。これらは第1回目の講座で皆さんが考えられた「東唐津らしさや未来に残したいもの」でした。ランプにはそれぞれの想いや願いが描かれ、大きなメッセージとして発信されました。

ランプを並べたあとは、なんと! あったか～いぜんざいの振る舞いがありました。これは満島子ども教室に参加された小学生と、公民館の料理教室の皆さんが、朝から準備してくださったものです。とってもおいしくて、皆さんペロリと食べてしまいました♪

普段は一緒に活動することのないサークル同士のつながりができたり、新しい輪が広がっていくのはとても素敵なことですね。

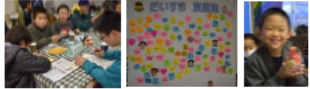
その後会場はサプライズゲスト、唐ワンくん(サンタバージョン!)とのじゃんけん大会で大盛り上がり! みんなジリジリと唐ワンくんのそばに近づいていき(笑)、子どもから大人まで一緒になって楽しい時間を過ごしました。上位3名には唐ワンくんから素敵なX'masプレゼントが!!

身も心も温まったあとは、講師の多良淳二さん(佐賀県地域づくりネットワーク協議会会長)からのお話です。まずは皆さんに、東唐津へのメッセージを付箋に書いてもらい、ボードに貼り出してもらいました。景色の美しさ、人の優しさ、仲の良さや「いつも子どもの声が聞こえるまちになったらいいな」などの願いも書かれていました。

多良さんは、「今回の催しが『楽しかったね』で終わらず、今後の地域づくりにつなげていくことが大切だ」と話され、「次回1月20日(土)第4回目の講座では、今までの講座を振り返り、地域を見つめ直し、みんなでできることを考えていきましょう」と呼びかけられました。

聞いてみました! このような講座を続けていくにはどうしたらいいか?

- ・地区の活性化のためにも周知の方法などを考えて、努力したいと思う。
- ・人を集める。小学校も巻き込む。学校行事の一つになれば親も来ると思う。
- ・みんなに協力をお願いし、よい講座を続けていく。
- ・毎年日時を決めて公民館の行事として行ったらいいと思う。
- ・協力者・参加者を募り、子どもから大人まで参加するのが良い。今回みたいに協力者がたくさん出ると良い。



参加者の声(アンケートより一部抜粋)

- ・初めて参加したけど夢のある催しだと感じた。
- ・年齢や性別に関係なく誰でもできてとても楽しかった。またぜひやりたい。
- ・さまざまなイベントに幅広い年代が集まるのは大変良い。少ない人口でも地区が盛り上がる。
- ・久しぶりに子どもたちとふれあい、一緒にする機会があり楽しかった。
- ・みんなであかりを灯す。大人も子どもも心が一つになった。



寒い中 お疲れさまでした! はい、チーズ!



平成29年度課題解決支援講座(東唐津公民館×唐津市×アバンセ共同企画) **講座通信 Vol. 04**

東唐津 あかりプロジェクト

～みんなで東唐津の未来(まち)にあかりを灯そう～

第4回
「あかりで何が結べたかな?」
～ふりかえりながら、これからを考える～
1/20(土)開催

1月20日(土)、講師に多良淳二さん(佐賀県地域づくりネットワーク協議会会長)をお迎えし「東唐津あかりプロジェクト」の最後となる講座を、東唐津公民館にて開催しました。参加された皆さんと一緒にこれまでの講座をふりかえり、東唐津のこれからについて、より深く話し合いました。

第1回(10/28)	第2回(11/25)	第3回(12/16)
地域の課題を見つけ、関心を持ち参画することの大切さを学び、第3回で並べるキャンドルランプの、東唐津らしさや未来に残したい地域の宝の図案を話し合いました。	東唐津ならではの松ぼっくりやビーズ、和紙を使用し、ガラスびんをキャンドルランプに変身させました! 全部で約500個作成しました。	公民館駐車場に第1回で考えた図案の松・波・魚・笑顔・親切な人の形にキャンドルランプを並べ、大きなメッセージとして発信。その後ぜんざいを食べ、唐ワンくんといっしょけん大会で大盛り上がり!

多良さんは「これまでの講座は、公民館を通じて住民みんなと一緒に、地域について考え、行動を起こすための一つの手法です」と話され、これを具体的に次につなげるやり方を学ぶために「あかりプロジェクト」を継続するにはどうすればいいかというお題でグループワークをしました。

まず「すぐに行えること」「時間がかかること」「ひとりで行えること」「連携してできること」などを、グループ内で意見を出し合い、そのうえで「実現するための具体的な計画書」をSWIHIに沿って作成しました。グループからは活発な意見が飛び出し、とても具体的な計画書が出来上がりました!

それぞれのグループが地域をしっかりと見つめ直し、普段からひとりで行えることや、周りの人を巻き込む方法などたくさん意見が出ました。それに対し多良さんは「このように目標を明確にすると取り組みやすく、みんなが参加しやすい。そこからより具体的な話にすむ。これはとても大切なことです」と話されました。最後に「みんなで公民館に集い、一つ一つ丁寧に課題を掘り下げ、今回のように子どもたちの柔軟な意見もどんどん取り入れていくと、意外と身近なところから行動につながり、実現可能に近づくのではないのでしょうか」と結ばれました。

講座を受ける前と後での意識の変化や印象に残ったことは?

- ・東唐津を活性化したい
- ・あたたかい言葉が増えました
- ・今回は新しいことをする第一歩なのでできるだけ時間を作るようにしました。(中略)つながる、つづけることを大切にしていきたいと思います
- ・地域のつながりが大事だと分かっていましたが、具体的にどうしたらよいか分からなかった。なんとなくこうすればいいのだと勉強になりました。いろんな方のアイデアが聞けてよかったです

参加者の声(アンケートより一部抜粋)

- ・みんなと仲良く作業ができて楽しかった
- ・子どもたちと知り合えてよかった
- ・頭のかたい私には大変良かった
- ・これまでの整理と、今後もっとまちを良くするための話し合いができてよかった。人とのつながりが大切だと再確認できました
- ・いろいろな意見を考えられたので良かったです。一人でも役に立てると言うことが分かったので、これからもいろいろ参加して役に立ちたいです(小学生の感想)

みなさん
長期間にわたり
ありがとうございました

協力団体
NPO法人唐津市子育て支援情報センター
唐津商業高等学校ボランティアの皆さん

↓↓PDFデータはこちらです↓↓

[東唐津講座通信\(講座レポート用\)\(1279KB; PDFファイル\)](#)

● 講座を終えて・・・

手さぐりの中始まった「東唐津あかりプロジェクト」。メイン講師の多良さんをはじめ、木葉さん、NPO法人唐津市子育て支援情報センター、唐津商業高等学校ボランティアの皆さんなど、多くの方のご協力のおかげで、無事、連続講座を終えることができました。住民同士のつながりや、公民館とのつながりの大切さを、改めて実感した講座となりました。

4回目の講座終了後、関係者でふりかえり、成果として出た意見です。

- 講座に達成感があると、楽しさが増え人が来る。
- 子どもと一緒にやる地域課題解決は可能性を秘めている。
- 同じ目的で作業をすることにより、一体感が生まれ、コミュニケーションを図れる。
- 地域団体の関係性が改善した。
 - 一方、課題として、次のような意見も出ました。
- 参加者に出番がある講座の企画にすること。
- グループのつながりを次につなげること。
- 鍵となる人、来てほしい人を引っ張り上げる努力は主催者側に必要。
- 企画段階からの住民の参加が必要。

今回の講座が「きっかけ」となり、郷土愛にあふれた皆さんの力で、これから、東唐津がもっと素敵なまちとなりますように・・・
以上、唐津市東唐津公民館の取り組みのレポートでした。





佐賀県立男女共同参画センター
佐賀県立生涯学習センター

TEL : 0952-26-0011

FAX : 0952-25-5591

〒840-0815

佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんの森内)

 [交通アクセス](#)

 [お問い合わせ](#)

開館時間

火曜～土曜日：8時30分～22時00分

日曜・祝日：8時30分～17時00分

(ホールは22時00分まで)

休館日

毎週月曜日(祝日も含む)

12月29日から翌年1月3日まで

[館内フロアマップ](#) >

[施設利用の手続き](#) >

[利用料金表](#) >

[施設利用Q&A](#) >

アバンセレストラン
「あいちゃん農園」

